

仙台市立栗生小学校



校長 松田修一



PTA会長 須藤智裕

平成4年4月に仙台市内で119番目の仙台市立の小学校として誕生し、2021年に開校30周年を迎えました。今年の10月には開校30周年記念式典を開催しました。

子供たちが大好きな「学校ビオトープ 観察の森くりりん」

学区は、仙台市の西部に位置し、南に地域のシンボル・蕃山の峯々がそびえ、北に広瀬川の清流、中央には斎勝川(山鳥川)が流れる豊かな自然に恵まれた環境にあります。北部に県営広瀬住宅、宮城県職員宿舍、中央に国道457号線(旧48号線)沿いの商店及び住宅地、南部に仙台圏の拡大に伴って新たに造成された栗生団地があり、それぞれの地域の特徴が調和して栗生学区を形成しています。学区内には、宮城県宮城広瀬高等学校、中小企業大学校仙台校、県立こども病院があり、学区に隣接して広瀬図書館等、各種文教施設が設置されています。



休み時間の様子



土曜環境スクールの様子

学校の様子や行事など



PTA主催行事ができない為、学校行事にPTAの企画で参加しています。



地域のシンボル「蕃山登山」は毎年の恒例です。



ビオトープや広々とした校庭があります。



自校給食で毎日出来たての給食です。

地域とのつながり／栗っこネットワーク



地域の方言を学びました



栗生小の脇を流れる川で、川に住む生物を探したり、川の危険性などを学びました。

開校30周年記念式典



式典の様子



式典の様子

